

## 第5章 町民の力で動く、協働のまち

第5章 町民の力で動く、協働のまち

第1節 交流や連携、町民参加の推進

1 国際・地域間交流

令和2年度予算額 2,984,703千円

令和2年度予算額 104,073千円

令和2年度予算額 7,420千円

施 策	事業計画年度	参考【※は、他の項目と重複計上している予算額】		
		R2	R3	R4
事業名	令和2年度～4年度までの事務事業内容	重点	令和2年度予算額(千円)	担 当 部 署
<b>(1) 国内における地域間交流の推進</b>				
ふるさと会交流事業費	ふるさと会交流事業(札幌・東京)に対する補助		○ ○ ○	938 企画課
こども姉妹町視察研修費	姉妹町である軽米町との相互交流を図るため、小学生を姉妹町に派遣し、交歓・視察を通して交流を深める		○ ○ ○	713 生涯学習課
音更町十勝川温泉観光協会補助金	十勝川温泉旅館組合や音更町十勝川温泉観光協会において、姉妹温泉提携を結んでいる伊豆下田温泉と協会間でほぼ2年ごとに交流を実施。下田市特産品と本町特産品の贈答による交流		○ ○ ○	※24,850 商工観光課
たいとう・すみだ連携交流事業費	十勝管内18町村と東京都台東区・墨田区間で食文化やスポーツ・アウトドア等をテーマにした人・物の交流促進事業を展開し、関係人口の創出・拡大を目指す		○ ○ ○	※960 企画課
<b>(2) 移住・定住の促進</b>				
ふるさと寄附金関係費	町外からの寄附者に対して特産品を贈呈し、町のPR等を行う		○ ○ ○	※608,040 企画課
移住対策関係費	移住フェアへの参加、パンフレットの作成、短期移住体験に向けた環境の整備等		○ ○ ○	2,533 企画課
各種移住関係団体との連携	北海道移住促進協議会、十勝管内移住・定住推進連絡会議、十勝アクティブシニア移住交流促進部会等に参加し、情報収集等を行う		○ ○ ○	- 企画課
ちょっと暮らし支援事業	民間事業者との相互協力により、短期間の移住体験希望者が通常よりも安価で宿泊施設を利用可能とする		○ ○ ○	- 企画課
結婚新生活支援事業	低所得者の婚姻に伴う新生活に係る住居費及び引越費用の一部を補助		○ ○ ○	1,200 子ども福祉課
音更町・帯広大谷短期大学包括連携事業補助金	包括連携に関する協定に基づき、町と短大が連携し、移住定住等につながる取組の促進を図る		○ ○ ○	1,786 企画課
音更町・おびしんキューピット連携事業費	帯広信用金庫が運営する結婚相談所「おびしんキューピット」への町民の入会を促すとともに、この相談所を通じて成婚し、町内に居住するカップルへ祝い金を贈呈する		○ ○ ○	250 企画課
中小企業等事業承継支援事業費	後継者不足に悩む町内企業と首都圏等の譲受企業とのマッチング支援を視野に入れた事業承継セミナー等の実施		○ ○ ○	※315 商工観光課
UIJターン新規就業支援事業移住支援金	東京23区にの在住者等が本町に移住し就業した場合に移住支援金を支給する		○ ○ ○	※1,000 商工観光課
<b>(3) 国際交流の推進</b>				
社会教育事業活動費	高齢者大学・大学院において十勝圏国際交流学習を開催		○ ○ ○	※3,964 生涯学習課
<b>(4) 国際化に対応したまちづくり、人づくり</b>				
外国青年招致事業費(英語指導助手)	全小中学校における外国語活動、英語指導の助手(ティームティーチング制)として外国青年を招致		○ ○ ○	※839 学校教育課
社会教育事業活動費	高齢者大学・大学院において十勝圏国際交流学習を開催		○ ○ ○	※3,964 生涯学習課
生涯学習活動費	国際化に対応した態度を培うために、英語指導助手等外国青年との交流を通して、異文化理解・国際交流活動の促進を図る		○ ○ ○	※4,032 生涯学習課
町勢要覧発行	掲載内容の一部を英語表記した町勢要覧を発行		○ ○ ○	- 広報広聴課

2 コミュニティ

令和2年度予算額 96,653千円

施	事 務 事 業 名	令 和 2 年 度 ~ 4 年 度 ま で の 事 務 事 業 内 容	策	重点	事業計画年度			参考【※は、他の項目と重複計上している予算額】	
					R2	R3	R4	令和2年度予算額(千円)	担 当 部 署
(1) 情報共有、意見交換の場の充実				7					
	まちづくり懇談会の実施	地域住民からの意見・要望等や町の考え方などを直接話し合える場として、まちづくり懇談会等を開催			○	○	○	-	広報広聴課
	タウンミーティングの実施	町長が自ら地域や団体、サークル活動の場などに出向き、きめ細かく町民の声を聴いて直接意見交換する対話型集會を開催			○	○	○	-	広報広聴課
	町内会長会議費	町内会長会議を開催し、町の主要施策等について説明			○	○	○	56	広報広聴課
	広報紙に「ふるさと通信員」欄の掲載	ふるさと通信員を募集し、広報紙で地域の身近な話題を紹介する			○	○	○	-	広報広聴課
(2) コミュニティ活動の促進									
	まちづくり推進対策費	行政上の課題やまちづくり推進に資するテーマで講演会等を開催する			○	○	○	1,178	企画課
	町内会交付金	各町内会における住民相互の連絡・生活環境整備・レクリエーション等の推進を図るための交付金			○	○	○	22,690	広報広聴課
	潤いと思いやりの地域づくり事業補助金	地域集団が行うパートナーシップによるまちづくりに資する独自の特性を生かした事業に対する補助			○	○	○	11,600	広報広聴課
	町内会適正化推進事業補助金	町内会の戸数の適正化を図るため、統合や分割をする際に補助する			○	○	○	100	広報広聴課
	地域会館等施設管理費	地域会館等の委託料、修繕など維持管理経費			○	○	○	61,029	町民課

3 町民参加

施	事 務 事 業 名	令 和 2 年 度 ~ 4 年 度 ま で の 事 務 事 業 内 容	策	重点	事業計画年度			参考【※は、他の項目と重複計上している予算額】	
					R2	R3	R4	令和2年度予算額(千円)	担 当 部 署
(1) まちづくりの場への町民参加の促進				7					
	みのり〜むフェスタおとふけ補助金	町民が主体的に企画・運営し参加するイベント開催に対する補助			○	○	○	※2,700	産業連携課
	町民アンケートの実施	まちづくりに関する町民の意見等を把握するためのアンケートの実施			○	○	○	-	企画課
	各分野・テーマにおける町民参加の推進	各分野におけるまちづくり講演会等の実施						-	各部署
	各審議会等への公募参加の推進	町に設置する審議会等の委員構成での公募委員の登用割合を30%以上とするよう努める			○	○	○	-	各部署
	各審議会等への若者の参加促進	各審議会等における若年層の参加を促進するよう努める			○	○	○	-	各部署
(2) 町民の自主的なまちづくり活動の促進									
	広報発行費	行政関連情報提供のための広報紙の発行			○	○	○	※11,563	広報広聴課
	まちづくり懇談会の実施	地域住民からの意見・要望等や町の考え方などを直接話し合える場として、まちづくり懇談会等を開催			○	○	○	-	広報広聴課
	タウンミーティングの実施	町長が自ら地域や団体、サークル活動の場などに出向き、きめ細かく町民の声を聴いて直接意見交換する対話型集會を開催			○	○	○	-	広報広聴課
	町内会長会議費	町内会長会議を開催し、町の主要施策等について説明			○	○	○	※56	広報広聴課

#### 4 男女共同参画

施 策	事業計画年度	参考【※は、他の項目と重複計上している予算額】					
		令和2年度予算額(千円)	担 当 部 署				
事 務 事 業 名	令 和 2 年 度 ~ 4 年 度 ま だ の 事 務 事 業 内 容	重点	R2	R3	R4	令和2年度予算額(千円)	担 当 部 署
(1) 人権の尊重を基本とする男女共同参画の意識づくり		7					
妊婦乳幼児健康教育費	パパママ教室等の開催		○	○	○	※319	保健課
男女共同参画に関する啓発事業	広報紙等を通じた啓発活動		○	○	○	-	企画課
まちづくり推進対策費	行政上の課題やまちづくり推進に資するテーマで講演会等を開催する		○	○	○	※1,178	企画課
(2) 男女がともにあらゆる分野に参画できるまちづくり							
各審議会等への女性参加の推進	町に設置する審議会等の委員構成での女性委員の登用割合を30%以上とするよう努める		○	○	○	-	各部署
(3) 男女がともにいきいきと働ける環境づくり		5					
男女共同参画に関する啓発事業	広報紙等を通じた啓発活動		○	○	○	-	企画課
まちづくり推進対策費	行政上の課題やまちづくり推進に資するテーマで講演会等を開催する		○	○	○	※1,178	企画課
労働相談業務費	労働相談員を設置し、労働者の賃金、労使関係、年金等の労働問題に対する相談業務を実施		○	○	○	※588	商工観光課
(4) 男女がともに心豊かに安全に安心して暮らせる環境づくり							
男女共同参画に関する啓発事業	広報紙等を通じた啓発活動		○	○	○	-	企画課
まちづくり推進対策費	行政上の課題やまちづくり推進に資するテーマで講演会等を開催する		○	○	○	※1,178	企画課

第2節 行財政運営の推進

令和2年度予算額 2,880,630千円

1. 広報、広聴、情報公開

令和2年度予算額 16,852千円

施 策	事業計画年度	参考【※は、他の項目と重複計上している予算額】					
		令和2年度予算額(千円)	担 当 部 署				
事 務 事 業 名	令 和 2 年 度 ~ 4 年 度 ま だ の 事 務 事 業 内 容	重点	R2	R3	R4	令和2年度予算額(千円)	担 当 部 署
(1) 広報紙の充実	7						
広報発行費	行政関連情報提供のための広報紙の発行		○	○	○	11,563	広報広聴課
配布用広報紙の設置	公共施設、コンビニエンスストアで広報紙を取得できるようにする		○	○	○	-	広報広聴課
町勢要覧発行	掲載内容の一部を英語表記した町勢要覧を発行		○	○	○	-	広報広聴課
(2) 広聴、相談体制の充実							
まちづくり懇談会の実施	地域住民からの意見・要望等や町の考え方などを直接話し合える場として、まちづくり懇談会等を開催		○	○	○	-	広報広聴課
タウンミーティングの実施	町長が自ら地域や団体、サークル活動の場などに出向き、きめ細かく町民の声を聴いて直接意見交換する対話型集会を開催		○	○	○	-	広報広聴課
パブリックコメント制度	町の基本的な制度や計画等を策定する場合、町民からの意見等を広く取り入れる		○	○	○	-	広報広聴課
町民法律相談業務委託料	町民の専門的な法律相談に応じるために相談日を定め、弁護士による町民法律相談を開催する		○	○	○	660	町民課
地域人権啓発活動活性化事業費	離婚、相続、不法行為、名誉毀損、脅迫など、家事・民事・刑事・行政・税務・労働等の心配ごと相談を指定日を設け各専門相談員等により対応。また、常時町民相談・施設係において相談に対応		○	○	○	129	町民課
町民相談(町窓口)	町民の暮らしや行政に対する要望等あらゆる悩み事を随時相談に応じる窓口を設ける		○	○	○	-	町民課
(3) 情報公開の推進	7						
情報公開条例に基づく情報公開	情報公開条例に基づき、開示請求によるもののほか、町政に関する正確で分かりやすい情報を町民が得られるよう積極的に情報の提供等を図る		○	○	○	-	情報・防災課
(4) ホームページの充実、インターネットの活用	7						
ホームページの内容の充実	ホームページの内容について、ページの更新や新規の情報を速やかに公開していく		○	○	○	-	広報広聴課
ホームページのリニューアル	まちの情報を速やかに分かりやすく提供できるよう、多言語化も含め、リニューアルする		○			4,500	広報広聴課
ホームページに町政声のポスト設置	町のホームページに町政声のポストを設置し、意見等を自由に出してもらう		○	○	○	-	広報広聴課
双方向性機能の整備	ソーシャルメディアの活用など効率的に情報を収集し、行政サービス情報を提供するシステムづくりを進める		○	○	○	-	広報広聴課
町政声のポストの活用	町政声のポストに寄せられた意見や行政情報などをホームページなどで発信・提供する		○	○	○	-	広報広聴課

2 行政運営

令和2年度予算額 1,104,309千円

施 事 務 事 業 名	策 令 和 2 年 度 ~ 4 年 度 ま で の 事 務 事 業 内 容	重点	事業計画年度			参考【※は、他の項目と重複計上している予算額】	
			R2	R3	R4	令和2年度予算額(千円)	担 当 部 署
<b>(1) 行政改革の推進</b>							
審議会、プロジェクトチームなどの設置	重点プロジェクト事業については、庁内で幅広い意見を取り入れるため関係する部署以外の職員も含めたプロジェクトチームを、また、識見者以外にも町民の意見を広く取り入れるため公募による委員を加えた審議会等を設置し取り組む		○	○	○		- 各部署
定員管理計画の推進	国の集中改革プランにおける定員純減の取組終了後の新たな定員管理計画を策定し、主体的に適正な定員管理推進に取り組む		○	○	○		- 総務課
北海道電子自治体共同システム運営費	北海道を含め道内の市町村が協議会を組織して共同利用システムを構築し、共通基盤や電子申請などの運用保守を行う		○	○	○	※2,025	情報・防災課
総合計画策定関係費	第6期総合計画(2021年~2030年)策定関係費(審議会開催費、計画策定支援委託業務等)		○			3,898	企画課
<b>(2) 行政評価システムの推進</b>							
総合計画策定関係費	総合計画審議会による評価、検証		○			※3,898	企画課
<b>(3) 行政サービスの充実</b>							
行政情報発信	ホームページ、議会中継及び会議録・町例規等の情報発信		○	○	○		- 各部署
行政・文教等施設ネットワークの整備	庁舎電算室を基幹に、木野支所など9ヶ所の出先と小中学校など31施設が常時LANとなっている。また、総合福祉センター、共栄コミセン、木野コミセンは臨時的にLAN接続が可能		○	○	○		- 情報・防災課
住民票等コンビニ交付システム管理費	住民票等のコンビニでの交付に必要な負担金等		○	○	○	※777	情報・防災課
職員研修費	派遣研修(北海道)、委託研修(自治大学校・中央研修所等)、職場研修(新規採用・2年次5年次職員等)、職場外などの実施		○	○	○	5,979	総務課
施設型給付・地域型保育給付事業費	保育園等の特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業に対する施設型給付		○	○	○	※1,387,057	子ども福祉課
総合体育館管理費	指定管理者制度の導入(平成19年度から)		○	○	○	※80,425	スポーツ課
温水プール管理費	指定管理者制度の導入(平成18年度から)		○	○	○	※96,042	スポーツ課
<b>(4) 窓口サービスの充実や環境の向上</b>							
ワンストップ窓口サービスの実施	各種手続をひとつの窓口を集約し、利便性の向上を図る		○	○	○		- 町民課
窓口業務の時間延長	毎週火曜日の業務時間を19時まで延長		○	○	○		- 木野支所・町民課
臨時窓口の開設	3月末から4月始めの年度替わりの一定期間において、平日の業務時間の19時までの延長と休日の臨時窓口を開設		○	○	○		- 木野支所・町民課
町民センター改修事業	木野地域町民センターの補修及び改修により建物の延命化を図る		○			2,000	木野支所
庁舎施設整備(耐震・増築工事)	役場庁舎の耐震化、一般改修及び増築の工事を行う		○	○	○	1,071,275	総務課
役場庁舎耐震改修及び増築関係事業費	役場庁舎の耐震改修及び増築に伴い、機器の移設を行う		○			237	情報・防災課
役場庁舎南側ポケットパーク整備事業費	役場庁舎敷地拡張箇所に休憩広場を造成する		○	○	○	20,920	都市計画課

3 財政運営

令和2年度予算額 622,950千円

施 事 務 事 業 名	令 和 2 年 度 ~ 4 年 度 ま で の 事 務 事 業 内 容	策 重点	事業計画年度			参考【※は、他の項目と重複計上している予算額】	
			R2	R3	R4	令和2年度予算額(千円)	担 当 部 署
<b>(1) 財政の充実と確保</b>							
十勝圏複合事務組合負担金(十勝市町村税滞納整理機構負担金)	十勝管内19市町村が連携し、広域的な徴収体制を設けて税の滞納整理事務を専門的かつ効率的に共同処理する十勝市町村税滞納整理機構の運営(予算額は、国民健康保険特別会計負担分を除く)		○	○	○	910	収納課
納付意識の啓発	広報及びホームページを通じての啓発のほか、夜間・休日を含めた納付相談を実施		○	○	○	-	収納課
十勝圏活性化推進期成会での要請(財政制度)	管内町村及び十勝全体の取組みにおいて、財政基盤の充実強化要請を図る		○	○	○	-	企画課
十勝町村会での要請(国や北海道に対しての要請活動)	地方交付税制度・国庫補助制度に対する改正・要望等について町村会を通じ要請を図る		○	○	○	-	企画課
標準宅地鑑定評価委託	固定資産税の評価替え作業の前段において、不動産鑑定士による標準宅地の鑑定を行う				○	-	税務課
路線価価格等算定	前年の標準宅地鑑定評価を受けて、路線価格の算定を行う		○			14,000	税務課
路線価新增分算定及び路線価図作成委託料	宅地造成等により新增設された町道等について、これらの路線価格を算定。併せて路線価図を作成する			○	○		税務課
ふるさと寄附金関係費	町外からの寄附者に対して特産品を贈呈し、町のPR等を行う		○	○	○	608,040	企画課
<b>(2) 健全な財政運営の推進</b>							
音更町財政運営計画の策定・見直し	今後の社会経済状況や国の施策動向などの把握が難しい中、地方財政の中期的な方向性を的確に見極めるため、向こう5か年の財政見通しを立てる	7	○	○	○	-	財政課
財政状況等の公表	ホームページや広報紙などにより、予算・決算・財政情報などを公表する		○	○	○	-	財政課
新地方公会計制度に基づく財務書類の作成	財務書類を作成し、類似団体や年度間の推移等を継続して比較・検証し、適正な行政コストを判断する		○	○	○	-	財政課

4 広域行政

令和2年度予算額 1,136,519千円

施 事 務 事 業 名	令和2年度～4年度までの事務事業内容	策 重点	事業計画年度			参考【※は、他の項目と重複計上している予算額】	
			R2	R3	R4	令和2年度予算額(千円)	担 当 部 署
(1) 広域行政の推進							
音更町・池田町広域連携観光推進事業費	池田町との連携により、H28年度からR2年度までの5か年で広域観光推進事業を実施		○			※15,680	商工観光課
たいとう・すみだ連携交流事業費	十勝管内18町村と東京都台東区。墨田区間で食文化やスポーツ・アウトドア等をテーマにした人・物の交流促進事業を展開し、関係人口の創出・拡大を目指す		○	○	○	※960	企画課
地域生活支援事業費(地域生活支援拠点分)	北十勝3町(音更、士幌、鹿追)で共同設置する地域生活支援拠点における本町の緊急時の受入体制を整備する		○	○	○	※142,400	福祉課
十勝圏複合事務組合負担金(広域事業運営分負担金)	19市町村が出資して造成した基金の運用益を活用し地域振興に結び付くソフト事業を行うほか、十勝管内の広域行政について検討する		○	○	○	1,003	企画課
十勝圏複合事務組合負担金(十勝市町村税滞納整理機構負担金)	十勝管内19市町村が連携し、広域的な徴収体制を設けて税の滞納整理事務を専門的かつ効率的に共同処理する十勝市町村税滞納整理機構の運営(予算額は、国民健康保険特別会計負担分を除く)		○	○	○	※910	収納課
障害支援区分認定審査会費	北十勝4町(音更、士幌、上士幌、鹿追)で共同設置する障害支援区分認定のための審査会		○	○	○	4,783	福祉課
北十勝4町国道整備促進期成会	北十勝4町(音更、士幌、上士幌、鹿追)管内国道の整備促進、維持管理の充実を関係機関に要請する期成会		○	○	○	-	企画課
十勝圏複合事務組合負担金(高等看護学院運営負担金)	保健師助産師看護師法に基づく養成所として、地域の保健医療に貢献する看護師になるために必要な知識と技能を修得する人材を養成するための高等看護学院の運営		○	○	○	6,340	保健課
十勝圏複合事務組合負担金(清掃事業分)	ごみ処理施設及び最終処分場の運営分負担金		○	○	○	※223,042	環境生活課
(公財)とかち財団運営負担金	十勝地域の産業振興のための支援事業を展開するとかち財団に対する運営費負担金		○	○	○	※2,739	産業連携課
とかち勤労者共済センター負担金	勤労者の総合的な福利厚生事業を行う「あおぞら共済」への加入促進を図るためのセンター運営管理費等に対する負担金		○	○	○	※586	商工観光課
十勝北西部通年雇用促進協議会負担金	十勝管内8町(音更、士幌、上士幌、鹿追、新得、清水、芽室、幕別)で協議会を設立し、季節労働者の通年雇用化を図る事業を実施		○	○	○	※220	商工観光課
十勝観光連盟負担金	オール十勝における観光物産の情報提供、観光宣伝などの観光振興策に対する負担金		○	○	○	※797	商工観光課
北十勝4町広域観光振興事業負担金	北十勝4町(音更、士幌、上士幌、鹿追)による観光振興事業		○	○	○	※600	商工観光課
十勝圏複合事務組合負担金(十勝教育研修センター運営負担金)	教育研修施設として中核となるべき学校教育及び社会教育関係者の専門的な研修のほか、地域住民の教育・研修としての十勝教育研修センターの運営		○	○	○	2,935	学校教育課
十勝町村会負担金	十勝管内の町村が連携し、広域的な行政課題等を協議する		○	○	○	3,322	総務課
十勝圏活性化推進期成会負担金	十勝管内市町村及び関係機関において、十勝地域における地域活性化方策に関する調査研究のほか要請・請願等を行う		○	○	○	547	企画課
帯広圏広域都市計画協議会負担金	帯広圏1市3町における都市計画に関する協議を行う		○	○	○	428	都市計画課
とかち広域消防事務組合負担金	十勝管内19市町村で十勝全域を管轄する消防の広域化に伴う負担金		○	○	○	548,599	消防担当
十勝定住自立圏の推進	連携協定の締結、共生ビジョンの策定・推進		○	○	○	-	企画課
北海道等市町村職員派遣研修	北海道等との職員派遣研修、職員相互派遣研修		○	○	○	-	総務課
北海道後期高齢者医療広域連合負担金	後期高齢者医療制度の運営主体である、北海道後期高齢者医療広域連合に対し、財源の一部を負担する		○	○	○	568,562	町民課